

再評価結果（令和6年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・技術課
担当課長名：高松 諭

事業名	一般国道58号 <small>なは</small> 那覇北道路		事業区分	一般国道	事業主体	内閣府 沖縄総合事務局	
起終点	自： <small>おきなわけん なは し みなとまち</small> 沖縄県那覇市港町 至： <small>おきなわけん なは し わかま</small> 沖縄県那覇市若狭				延長	2.2km	
事業概要							
<p>一般国道58号「那覇北道路・臨港道路若狭港町線」は那覇市港町から那覇市若狭に至る延長約2.2kmの主要幹線道路である。</p> <p>沖縄ブロック新広域道路交通計画において、定住自立圏や重要な拠点、空港・港湾を連絡する「高規格道路」として位置づけられており、沖縄本島北部及び中南部から那覇空港間の定時性・高速性を確保するとともに物流・観光の効率化を支援する。</p> <p>また、那覇都市圏は、2環状7放射道路の整備を行うことにより、交通経路の分散化による慢性的な那覇市内の混雑時旅行速度の向上を図ることを目的に整備を推進しており、那覇北道路・臨港道路若狭港町線は2環状道路の一部を形成する。</p>							
H26年度事業化		H25年度都市計画決定		用地未着手		H28年度工事着手	
全体事業費		約1,230億円		事業進捗率		約6%	
				(令和5年3月末時点)		供用済延長	
						0km	
計画交通量		62,700台/日					
費用対効果分析結果		B/C		総費用		総便益	
		<small>(事業全体)</small> 1.1		<small>(残事業)/(事業全体)</small>		<small>(残事業)/(事業全体)</small>	
		<small>(残事業)</small> 1.3		830/936億円		1,053/1,053億円	
				事業費：817/923億円		走行時間短縮便益：875/875億円	
				維持管理費：13/13億円		走行経費減少便益：142/142億円	
						交通事故減少便益：36/36億円	
感度分析の結果							
<small>(事業全体)</small> 交通量変動 B/C=1.0~1.3 (交通量±10%) <small>(残事業)</small> B/C=1.1~1.4 (交通量±10%)							
事業費変動 B/C=1.0~1.2 (事業費±10%) B/C=1.2~1.4 (事業費±10%)							
事業期間変動 B/C=1.0~1.2 (事業期間±20%) B/C=1.2~1.4 (事業期間±20%)							
事業の効果等							
<p>① 円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・那覇市街地を通行する通過交通が減少し、国道58号や臨港道路の交通混雑の緩和が期待される。 <p>② 地域活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・那覇港から空港や周辺工業団地を結ぶ自専道ネットワークが強化され、物流効率化の向上が期待される。 <p>③ 観光活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊崎レンタカーステーションからおもろまちへの所要時間が短縮。 <p>④ 地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減が見込まれる。 <p>⑤ 生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NOX排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 							
関係する地方公共団体等の意見							
<p>【沖縄県知事】</p> <p>一般国道58号那覇北道路は、沖縄ブロック新広域道路交通計画において、定住自立圏や重要な拠点、空港・港湾を連絡する「高規格道路」として位置付けられているとともに、2環状7放射道路の一部を形成し、那覇都市圏の渋滞緩和や那覇港・那覇空港へのアクセス性向上による物流効率化に資する極めて重要な道路と認識しております。</p> <p>本道路の現道区間である国道58号は、那覇市中心部への交通と那覇市を通過する交通により慢性的な交通渋滞が生じていることに加え、那覇港での物流センター開業や那覇空港第2滑走路の整備により、</p>							

今後も観光客や貨物量の増加に伴う交通負荷の増大が予想されることから、本道路の早期整備は急務であります。

以上により、対応方針（原案）のとおり事業継続に同意いたします。

なお、事業推進にあたってはコスト縮減に努めていただきますようよろしくお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

・事業の継続を了承する。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

・国道58号那覇北道路の位置する那覇市の人口の伸び率は全国平均を上回る伸び率を示しており、今後沿線開発等が進むことで更なる人口の増加が期待される。
・沖縄県の走行台キロは、全国を大きく上回る伸び率である。

事業の進捗状況、残事業の内容等

・平成26年度に事業化、用地進捗率0%、事業進捗率6%（令和5年3月末時点）。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

・全線開通に向けて整備を推進中。

施設の構造や工法の変更等

・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら事業を推進する。

対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勧案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図

位置図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。